



## オリンピック・パラリンピック教育(以下、オリパラ教育)とは？

オリンピックの理念(オリンピズム)、パラリンピックの理念について学ぶとともに、オリンピック・パラリンピックの価値を体験的に教えていこうとする教育的活動。  
(引用元: 日本体育大学「オリンピック・パラリンピック教育の定義」)

## オリパラ教育の2本の柱

### オリパラそのものについての学び

- オリパラに関する知識
- 選手の体験・エピソード
- 大会を支える仕組み 等

### オリパラを通じた学び

- スポーツの価値
- 参加国・地域の文化・言語
- 我が国・地域の伝統・課題 等

## オリパラ教育の5つのテーマ

- I スポーツ及びオリンピック・パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会(共生社会)の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成



# 普段の教育活動にオリンピック・パラリンピックの要素を取り入れることで「オリパラ教育」となります！

## オリパラ教育実践例

### 【授業と関連づけた実践】

テーマ：Ⅱ、Ⅳ

校種：小学校

内容：米から世界を見つめよう

教科：家庭科、社会科 等

☆ゲストティーチャーと交流しながら、外国の米料理を作る。日本の料理との共通点や相違点を探しながら食べる。

### 【総合的な学習の時間での実践】

テーマ：Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ

校種：小学校

内容：スイスとの交流学习

☆スイスのホストタウンになったことをきっかけにスイスについての調べ学習を行ったり、チューリッヒ日本人学校の児童と交流したりする。

### 【学校行事と関連づけた実践】

テーマ：Ⅰ、Ⅴ

校種：高等学校

内容：オリンピックを題材とした集団演技

☆オリンピックの歴史、背景等の知識を学び、東京オリンピックをイメージした集団演技を創作する。搜索した集団演技を体育祭で披露する。

### 【その他の実践例】

- ・図書室にオリパラコーナーを設置する
- ・学校内にオリパラ掲示板を設置する
- ・I'mPOSSIBLEを活用した授業を行う
- ・パラスポーツの競技体験を行う
- ・トップアスリートによる講演・実技指導を行う
- ・地域イベントにボランティアとして参加する
- ・オリパラ新聞やオリパラドリルを作成する
- ・観戦してみたいオリパラ種目を絵に描く

## 講師例

オリンピック・パラリンピアン、トップアスリート、トレーナー、スポーツ指導者、義足技師、伴走者、栄養士、新聞記者、華道家、茶道家、画家、ピアニスト、外国の方、留学生 等



## オリパラ教育参考資料

オリンピック・パラリンピックに関する  
指導参考資料

オリンピック・パラリンピックに関する指導参考資料  
スポーツ庁  
※各学校に配布済み

オリンピック・パラリンピック  
学習読本 小学校編

オリンピック・パラリンピック  
学習読本  
東京都教育委員会  
※東京2020教育プログラム  
特設サイトよりダウンロード可

I'mPOSSIBLE  
Engaging young people with the Paralympic Movement

I'mPOSSIBLE  
国際パラリンピック委員会  
公認教材  
※東京2020教育プログラム  
特設サイトよりダウンロード可

オリンピック価値教育の基礎

OVEP  
国際オリンピック委員会  
公認教材  
※東京2020教育プログラム  
特設サイトよりダウンロード可